

# 市議会6月定例会にあたって



# 不祥事を絶対繰り返さないために

## 米原市民報

日本共産党米原市会議員  
山脇正孝 Tel.52-1093  
日本共産党湖北地区議員団  
事務局藤田正雄 Tel.55-1128

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

第2回定例会は6月4日から26日まで開催されます。補正予算4件、条例5件、計9件の議案が提案されます。また、1件の追加議案が提案される予定です。日程は以下の通りです。

4日に本会議（議案説明）、26日の最終日の本会議で閉会の予定です。本会議一般質問は11日と12日、常任委員会は13日から15日、予算常任委員会は21日に行われます。

山脇正孝議員の一般質問の概要（予定）は次のとおり。（質問の日程は未定）

### 職員による不祥事問題

・連続する官製談合問題をどう考えるか

・責任と再発防止を問う

具体的に以下のことを質問する予定です。

- 1. 一連の官製談合が生じた背景や原因など「司直の手」にゆだねることなく市の責任で、真相の全容解明に努めること。
- 2. 職員間で何でも話し合えるよう、風通しの良い職場関係を構築するとともに、仕事の助け合い、情報の共有化、密接なコミュニケーションをすすめること。
- 3. 市議会とも協力し、不祥事を根絶するよう抜本的な対策をとること。
- 4. 入札制度の中で「調整係数」を乗じて最低制限価格を算出する制度などは、談合を前提にしており、ま

じめに積算して入札する業者の努力が報われないことにもなるので、最低制限価格の決め方については再検討が必要であること。

### 人権教育研究会米原研究会の活動の問題点

・20万円補助金削減を

- 他、次の点を質問予定です。
- 1. 任意団体である同研究会への断りづらい環境での加入をすすめないように
- 2. 校務分掌に入れないように
- 3. 勤務時間中の活動自粛を
- 4. 教育研究会、教育会への校長等による地位を利用した加入を強制しないように

### 民間放課後児童クラブの問題

・民間放課後児童クラブへの補助金助成

・放課後児童クラブ支援員の待遇改善

3月定例会の山脇議員の一般質問で、お家笑里クラブが廃止に至った経過を質し、民間放課後児童クラブにも同様の補助を要望しました。市長の答弁は、「市内で暮らす放課後児童クラブの子どもたちが民設であるのが公設であるのが、決して差があつてはならないと基本的に考えていますので、4月以降、課題・事情など十分勘案して対応していきたい」というものでした。この答弁に従い、民間放課後児童クラブにも補助金助成を求めます。



また、放課後児童クラブ

### 鳥獣害対策

・畑に害を及ぼし、通学児童生徒の安全を脅かすサルの群れの害をなくす対策を  
・サギの住宅地近隣のコロコロにおける鳴き声の騒音と糞害をなくす対策を

岩脇地先や各地でサルが畑の野菜を捕ったり、荒らしたりしています。せつかく楽しみにしていた収穫を奪われ、耕作意欲をなくす方がたくさんおられます。サルは集団で自由自在に移動するので、食べ物を求めて民家に入ったり、荒らしたりしています。また、通学する小中学生に危害を加える可能性もあります。簡単ではないですが、早急にサル害をなくす対策を求めます。

サギの害は、まずサギの生息状況の調査を行い、専門家の意見を聞いて、対策を練る必要があります。サギの害をなくす本格的な対策を求めます。

設置された獣害柵



### 雑感

県知事選挙が6月7日告示24日投票で実施されます。少し身近でないことや自民党や旧民主党・社民党が現職知事を支持することを表明しており、関心がいまいちとの状況です。しかし、2024年の滋賀国体の施設整備費が500億円を上回ることや凍結された大戸川ダムが検証ということで復活の兆しを見せたりするなど大きな問題をはらんでいます。隠微い・改ざん・ねつ造など今の自民党政治を許さない県民の思いを「知事選」で晴らしましょう。是非選挙へ。